

# 日刊磐城時報

編輯部 石城郡平田町下三丁目  
印刷部 石城郡平田町下三丁目  
電話 磐城 二四一  
代印部 石城郡平田町下三丁目  
代印部 石城郡平田町下三丁目  
代印部 石城郡平田町下三丁目

## 署長自ら陣頭に立ち 健康週間の宣傳

### 宣傳ビラを隅なく撒布 けふは藝妓女給に講話

十一日から一週間執行される健康週間の備はしとして平警察署では先づ十一日左の如きビラを自動車で撒布し趣旨徹底に努めたが、小田部署長自ら磐城片倉製糸株式會社に至り午後六時から女工に對し衛生講話をなした。

十二日には午前中は管内女給婦、午後一時には藝妓を平警察署に集め同様衛生講話をなした。撤布したビラ左の如し

- 一、夜具は時に日光にあてませ
- 二、戸障子を開けて空気が日光を入れませう
- 三、入浴は勵行いたしませう
- 四、手拭は貸借せざる様にいたしませう
- 五、便所へ行けば必ず手を洗ひませう
- 六、爪のはばきぬ様に剪りませう
- 七、能く働き、良く休み、能く眠りませう
- 八、晝着た着物は取かへてやすみませう
- 九、酒は量を過ぎさない様にしませう
- 十、傳染する病氣に近よらない様に致しませう
- 十一、生野菜等は清水にて能く洗ひませう
- 十二、蠅は病毒を運ぶ飛行機ですから絶えず捕へませう
- 十三、痰はたん壺又は紙片の外には出さぬ様にしませう
- 十四、井戸に汚水の入らぬ様にしませう
- 十五、便所は内務省獎勵の改良便所にしませう。

## 匡救土木事業に 労働者不足を來す

### 農山村共繁忙期なので 狩出しも不可能

平土木監督所管内石城郡下三丁目百人はこれに従事してゐる状態三ヶ町村五十五萬圓の匡救事業で全工事が着手となれば残る一町役場に關し匡救土木事業に關する起債の件、装甲自動車献金録者二千五百人中既に一千五六さるゝに至つた、殊に現在農

## 縣社子歛倉神社々頭で 入營兵歡送會

平町役場では例年の如く主催となり二十四日午前九時から縣社子歛倉神社々頭に於て入營兵の歡送會を催はし午前十時から聚樂館で官民合同の歡送會を催はす事となり準備中であるが會費五十錢である。

## 區議候補に出馬

平町四軒町出身川井角也氏は今回東京市杉並町から區會議員候補者に出馬した。

## 町村長會議

石城郡町村長會は十二日午前十時から平町役場に關し匡救土木事業に關する起債の件、装甲自動車献金

## 貧困の妊産婦 無料で取扱ふ

### 石城産婆會で打合せ

石城郡産婆會では十五日午後一時から平警察署會議室に於て役員會を開き貧困者の妊産婦を無料で取扱ふ件について打合せを以て深作は左眉と後頭部に深き骨膜に達する全治三週間、宮口が右口唇に裂傷全治一週間、坂田が前額部右顱骨等に打撲裂傷全治二週間の傷を負はされたもので派出所では糸川を先づ歸船せしめ書類のみ九日送局した。

## 茨城縣人會

在平茨城縣人會はいよいよ今日午後五時から貴族院議員金成通氏の祝賀會並に小林上席檢事、小田部署長の歡迎を兼ね盛大に總會を開く事になつた既に出席申込十餘名に達してをり結局六十名を數ふに至るべく稀に見る盛況を豫想されてゐる。

## 銅線泥送檢

過般内郷村警署炭礦から銅線を盗み平署に檢査された内郷村大字宮字町田石川權(四三)は平署で取調べた結果數件の犯罪が明瞭となつたので十一日平檢事局に送らる。

## 川前紅葉狩

警城大衆新聞社では十三日川前村に紅葉狩大會を催はすが參會者五十餘名である。

## 小名濱町の 野球決勝戰

小名濱町野球聯盟第二回優勝カップ爭奪決勝戰は十二日午後二時から小學校球場に開催する決勝戰にその覇を爭ふ縣立小名濱水産試驗場、内務省小名濱港事務所兩チームは互に優勝を確信して、左の如くベストメジャーを發表してゐるので町民はこころよくこの熱戰に對して現時の如き本縣状況には縣營檢査は最も禁物とす。

## 腕自慢の漁夫 四人を手玉にとる

八日午後九時半頃小名濱町古鏡子町秋刀魚漁船岩丸乗組員が、港地内暗がりの道路に鮮血にまみれた者か打倒れ呻いて三〇(山口竹松)二八(同坂田四)名濱港事務所兩チームは互に優勝を確信して、左の如くベストメジャーを發表してゐるので町民はこころよくこの熱戰に對して現時の如き本縣状況には縣營檢査は最も禁物とす。

## 木炭縣營檢査 反對理由

一、縣營檢査時機の可否は業者に大影響あり  
二、縣營檢査成立當初の狀態によれば之れを二分して述ぶる可とす  
三、縣營檢査實施の際、生産者方面、縣營檢査實施せらるゝ時は檢査の新法たる爲め生産不安による普通二割乃至三割の減産は統計上明瞭にして之れ等減産は生産業者の最も苦痛とするものにして時に山村生活上の脅威甚しき窮狀生活困難の場合之れによる減産は業者をして亡業に導くと同様なり。

## 小名濱町の 野球決勝戰

小名濱町野球聯盟第二回優勝カップ爭奪決勝戰は十二日午後二時から小學校球場に開催する決勝戰にその覇を爭ふ縣立小名濱水産試驗場、内務省小名濱港事務所兩チームは互に優勝を確信して、左の如くベストメジャーを發表してゐるので町民はこころよくこの熱戰に對して現時の如き本縣状況には縣營檢査は最も禁物とす。

## 腕自慢の漁夫 四人を手玉にとる

八日午後九時半頃小名濱町古鏡子町秋刀魚漁船岩丸乗組員が、港地内暗がりの道路に鮮血にまみれた者か打倒れ呻いて三〇(山口竹松)二八(同坂田四)名濱港事務所兩チームは互に優勝を確信して、左の如くベストメジャーを發表してゐるので町民はこころよくこの熱戰に對して現時の如き本縣状況には縣營檢査は最も禁物とす。

## 腕自慢の漁夫 四人を手玉にとる

八日午後九時半頃小名濱町古鏡子町秋刀魚漁船岩丸乗組員が、港地内暗がりの道路に鮮血にまみれた者か打倒れ呻いて三〇(山口竹松)二八(同坂田四)名濱港事務所兩チームは互に優勝を確信して、左の如くベストメジャーを發表してゐるので町民はこころよくこの熱戰に對して現時の如き本縣状況には縣營檢査は最も禁物とす。

## 腕自慢の漁夫 四人を手玉にとる

八日午後九時半頃小名濱町古鏡子町秋刀魚漁船岩丸乗組員が、港地内暗がりの道路に鮮血にまみれた者か打倒れ呻いて三〇(山口竹松)二八(同坂田四)名濱港事務所兩チームは互に優勝を確信して、左の如くベストメジャーを發表してゐるので町民はこころよくこの熱戰に對して現時の如き本縣状況には縣營檢査は最も禁物とす。

縣下第一代表銘酒

酒銘  
**茶川**  
入賞

於福島縣第八回清酒品評會

最優等賞  
首席優等賞  
受領!

入賞御披露のため  
原價特賣をいたします

酒銘茶川 一升 一・二〇

(但し十一月十五日限り)

平町販賣店

白銀町	石川	酒	店
材木町	緑川	酒	店
鍛冶町	谷口	酒	店
田町	永山	酒	店

素人の私が

### 痔の妙薬発見

同病者に秘法を傳ふ

私は永年頑固な痔にて苦しんだ者です。誇大な廣告に迷ふたり、民間薬を信じては試みましたが是れとして効果の顯れた物は無かつたのです。フトした機會に或る食物から簡単な操作で妙薬が出来ました。然かし醫師、藥劑士でもない素人の私は遺憾ながら如何なる靈効妙薬を發見しても製薬販賣が出来ません、そこで私は金壹圓を謝禮として頂き費用の續く限り天下の同病者へ体験による手當法と製法をお傳ひする事に致しました。材料は食物で何處にもある安價なものです。

埼玉縣大宮町吉舖三二一 下宿 至誠館主

### 磐城共濟病院案内

院長 醫學博士 石山謙郎  
 小兒科 醫學博士 石山謙郎  
 外科耳鼻咽喉科 醫學博士 佐久間重次  
 喉科皮膚科 醫學士 馬重二  
 産婦人科 醫學士 五十嵐雄  
 X光線科 醫學博士 佐久間重次  
 衛生試驗所 技師 藤山謙  
 藥局 技師 高石山  
 藥劑士 吉本孝利  
 ◎診療時刻午前八時より午後五時迄  
 (但念慮は此の限りに非ず)

平町 磐城共濟會  
電話 六四一

### カクニ石鹼

生命と信用を賭して  
精選せる純良の  
質と量  
最後の一片が消え去る迄  
優雅な香が續く

化粧用 一ヶ 十錢  
洗濯用 一ヶ 十錢

ツルヤ  
平町 4 電 140

### かまぼこ 折詰仕出し

御惣菜用さつま揚、吉原揚

平町 二丁目  
藤市蒲鉾店  
電話 三〇五番

### 和洋銅鐵金物問屋

# 釜屋商店

諸橋久太郎  
電話 九九九番

### 廣告

新任外科部長  
内木學士來任

◎七月十一日ヨリ毎日診療ニ從事ス

平町新川町十九番地  
木村病院  
電話一六四番

### 生花教授

家元龍生派池坊  
生花、盛花、投入、自然

華道教授 天水庵 岡田華悦  
平町 仲町三

### 高久病院

平町 田町 (電話五二三番)

醫學士 高久忠  
新潟醫學士 赤羽清雄  
藥劑士 佐竹菊雄

内科 小兒科 外科 花柳病科  
耳鼻咽喉科 レントゲン科

心安積蓄 利低通融

## 三友無盡

許免臣大藏大

社會盡無用信本湯  
番七四話電

毒核 腸胃

皮膚病 淋病 腸胃病 十二指腸病 胃性病

專門 專門

院醫科 院醫科  
(七〇一話電) 町南町平

許免臣大藏大

## 磐城無盡

許免臣大藏大